

令和9年度(2027年度)

学生募集要項

総合型選抜(資格重視)



KYU
SAN
UNIV.

次代を描く感性、
世界を動かす実践力

九州産業大学

Contents

01 はじめに

- ・九州産業大学のアドミッション・ポリシー
(入学者の受け入れ方針) P.01
- ・学部・学科のアドミッション・ポリシー
(入学者の受け入れ方針) P.01

02 入試概要

- ・募集学部・学科および募集人員 P.04
- ・出願資格 P.04
- ・選考方法 P.05
- ・グレード・ポイント(資格審査点)一覧表 ... P.06
 - 国際文化学部 P.06
 - 人間科学部 P.07
 - 経済学部 P.08
 - 商学部 P.09
 - 地域共創学部 P.10
 - 理工学部 P.11
 - 生命科学部 P.12
 - 建築都市工学部 P.13
 - 芸術学部 P.14
- ・外部試験の活用について P.15
- ・入試日程および試験会場 P.15

03 出願について

- ・出願の流れ P.16
- ・出願書類について P.17
- ・障がい等による受験上・
修学上の配慮について P.18

04 試験当日

- ・試験当日の時間割 P.19
- ・WEB受験票の印刷について P.20
- ・受験上の注意 P.20
- ・入学試験当日における
不測の事態への対応 P.20

05 免責事項および不正行為について

- ・免責事項 P.21
- ・不正行為について P.21

06 合格発表および入学手続

- ・合格発表 P.22
- ・入学前教育 P.22
- ・入学手続 P.22
- ・入学金・修学費および委託徴収金 P.23
- ・中村治四郎奨学金制度について P.24

出願関係書類 P.27

- ・大学入学希望理由書(出願者自筆)
- ・取得資格調査書(出願者自筆)

入学志望に係る個人情報の取扱いについて

出願時の個人情報は、各種入学者選抜および合格発表に利用します。また、入試結果は志願者の属性等、各種統計資料作成のため、個人を特定できないように加工したうえで、出身学校等へ提供させていただくことがあります。以上の利用目的のため、九州産業大学が定める個人情報取扱いの基準を満たす企業(委託業者)に作業を委託しています。委託先に対しても、契約により適切な管理を義務付け、責任を持って管理しています。

■九州産業大学の個人情報管理に関する内容(個人情報の開示、訂正、削除等)については、以下へご連絡ください。

九州産業大学入試課

TEL : (092)-673-5550 [受付時間] 9 : 00 ~ 17 : 00(土日、祝日、年末年始等を除く)
Email : nyushi@ip.kyusan-u.ac.jp

01 はじめに

九州産業大学のアドミッション・ポリシー(入学者の受け入れ方針)

九州産業大学は、建学の理想「**産学一如**」に基づき、広く産業界の期待に応えられる「実践力」「熱意」「豊かな人間性」をもった人材を育成する教育を行っています。

本学の受け入れ方針は以下の通りです。

アドミッション・ポリシー(入学者の受け入れ方針)

本学は、次の能力・意欲をもった人材から、基礎的な知識や適性を多面的・総合的に評価し、入学者選抜を行う。

1. 建学の理想と理念を理解し、学習意欲が高い人。
2. 物事を多面的に考察し、自分の考えをまとめることができる人。
3. 特定分野において卓越した能力をもっている人。

学部・学科のアドミッション・ポリシー(入学者の受け入れ方針)

国際文化学部

九州産業大学のアドミッション・ポリシーに従い、一定の学力を有する人材の中から、次の能力と意欲を有する者を選抜し、本学部の学生として受け入れる。

1. 建学の理想を十分に理解したうえで、諸外国と日本の文化理解に興味・関心を抱き、学習意欲の高い人物
2. 学問的関心を常に持ち、それを解決・発信する能力を身につけたい人物

《国際文化学科》

国際文化学科では、学部の要件に加え、次の能力と意欲を持つ人を受け入れる。

1. 英語の高度な運用力を身に付け、さらにその他の外国語を習得する意欲のある人
2. 諸外国の文化や国際事情を幅広く学びたい人
3. 外国語能力や外国文化の知識を活かし、コミュニケーション力を持って広く国際社会で活躍したい人

《日本文化学科》

日本文化学科では、学部の要件に加え、次の能力と意欲を持つ人を受け入れる。

1. 日本文化(文学・言葉・民俗・歴史)に関心がある人
2. 日本文化について、グローバルな視野から学ぶことに意欲のある人
3. 日本文化についての専門的な理解を通して、社会に貢献したいと考える人

人間科学部

人間科学部では、次の能力・意欲をもった人材から、基礎的な知識や適性を多面的・総合的に評価し、入学者の選抜を行う。

1. 建学の理想と理念を理解し、心理、スポーツや健康、幼児教育や保育に関心があり、学習意欲が高い人
2. 物事を多面的に考察し、自分の考えをまとめることができる人

《臨床心理学科》

臨床心理学科では、大学及び学部のポリシーに加え、次の能力・意欲をもった人を受け入れる。

1. 心理学や精神保健福祉学に関心があり、学習意欲が高い人
2. 物事を多面的に考察し、自分の考えをまとめることができる人
3. 人の心に寄り添い、適切に援助する態度・技術を学び、社会に貢献したいと考える人

《子ども教育学科》

子ども教育学科では、大学及び学部のポリシーに加え、次の能力・意欲をもった人を受け入れる。

1. 子どもの心身の健やかな成長を、支援するための知識や技能の獲得に、意欲的な人
2. 教育や保育の現場に不可欠なコミュニケーション力を、身につけている人
3. 保育に関する文化及び技能の獲得に、意欲的な人

《スポーツ健康科学科》

スポーツ健康科学科では、大学及び学部のポリシーに加え、次の能力・意欲をもった人を受け入れる。

1. 人間のからだやこころの健康に興味・関心があり、自らの健康や運動能力を高めると共に、多くの人を支えることに関心をもつ人
2. 子どもから高齢者までの人々の幅広いスポーツ活動や地域社会のヘルスプロモーションに関心があり、社会や産業に貢献したいと考えている人
3. スポーツのもつ文化的価値と意義を理解し、特定の領域、特に競技スポーツ分野において、優れた技能を獲得したいと考えている人

経済学部

経済学部では、次の意欲と能力を持った人材を積極的に受け入れる。

1. 入学前に経済学を学ぶ上で必要な基礎学力を持ち、大学での学修に、主体的に取り組もうとしている人。
2. 社会経済に関して幅広い関心を持ち、経済問題について説明できる人。

商学部は、ディプロマポリシーを実現するために、次のような資質・能力を持つ人物を受け入れる。

1. 現代社会に対して問題意識を持ち、課題を解決するための考えを表現できる。
2. 学業・課外活動等において、高等学校卒業相当として優秀と判断され得る実績を有する。
3. 企業活動全般に関心を有し、将来、これへ参画する意思を具体的に有する。
4. 他者との活動に意義を見出し、積極的に他者とのコミュニケーションを図ることができる。

九州産業大学のアドミッション・ポリシーを受けて、本学部では、次の能力・意欲をもった人材から、基礎的な知識や適性を多面的・総合的に評価し、入学者の選抜を行う。

1. 建学の理想と理念を理解し、観光や地域の活性化に関心があり、学習意欲が高い人
2. 物事を多面的に考察し、自分の考えを論理的にまとめることができる人

《観光学科》

大学及び地域共創学部のアドミッション・ポリシーに基づき、観光学科のアドミッション・ポリシーを以下のとおり定めている。観光学科では、上の要件に加え、次の意欲を持った人を受け入れる。

1. 地域を観光で活性化することやホスピタリティ産業に興味があり、学習意欲が高い人
2. 社会の諸問題を多面的に考察し、自分の考えを論理的に表現できる人
3. 外国語や深い教養を身につけて、グローバルまたはローカルで活躍したい人
4. 海外や地域に出向き、積極的な行動力と実践力を身につけたい人

《地域づくり学科》

大学及び地域共創学部のアドミッション・ポリシーに基づき、地域づくり学科のアドミッション・ポリシーを以下のとおり定めている。

地域づくり学科では、上の要件に加え、次の意欲を持った人を受け入れる。

1. 地域の活性化や振興に興味があり、学習意欲が高い人
2. 社会の諸問題を多面的に考察し、自ら解決し、地域の発展に寄与したい人
3. 自らの意志で地域に深く入り込み、その地域ならではの課題に向き合うことをいとわない人

理工学部に関連する学術分野で、創造的活動を行う人材と人間性豊かで国際的視野を持った人材を育成するために、次のような学生を受け入れる。

1. 情報科学・機械工学・電気工学又は情報メカトロニクスに興味がある人
2. 好奇心を持ち、何事にも積極的に取り組む人
3. 客観的な視点で物事を判断でき、自分の考えをまとめることができる人
4. 情報メカトロニクスに関連する分野の研究者・教育者を目指している人

《情報科学科》

情報科学科では、大学及び学部のポリシーに加え、次の人材から、基礎的な知識や適性を多面的・総合的に評価し、入学者選抜を行う。

1. 情報技術や情報数理に強い興味を持っている人
2. 情報科学に関する専門知識を身に付けようとする意欲が高く、技術の修得にも積極的に取り組む人
3. 情報分野を基盤とした機械工学や電気工学に関心をもち、多面的な視点から創造活動を行うことを目指す人、修得した知識を生かして地域社会に貢献したいと考えている人

《機械電気創造工学科》

機械電気創造工学科では、大学及び学部のポリシーに加え、次の能力・意欲をもった人を受け入れる。

1. 機械工学と電気電子工学に興味を持っている人
2. 学際的な視野と創造的な思考を身に付けようとする意識が高く、修得した技術・技能を活用して、これからの複雑な技術的課題に挑戦する意欲ある人
3. 学修の成果を機械工学と電気電子工学に関連する業務の現場で適切に活用して、地域社会に貢献したいと考えている人

《スマートコミュニケーション工学科》

スマートコミュニケーション工学科では、大学及び学部のポリシーに加え、次の能力・意欲をもった人を受け入れる。

1. 工学系の基礎知識に加え、AI やデータサイエンスなどの先端技術を学び、多文化的な視点を活かしたコミュニケーション能力を身に付けたい人
2. チームで協力しながら社会課題の解決に貢献したい人
3. 論理的思考力や探究心を持ち、多様なバックグラウンドを尊重し、柔軟で創造的にプロジェクトに取り組みたい人

生命科学部は、次の能力・意欲を持った人材を積極的に受け入れる。

1. 専門分野を学ぶ上で必要となる理科、数学、国語、英語等の基礎学力を有する人
2. 化学又は生物学領域の専門分野に興味があり、知識や技術を活かして社会に貢献したいと思っている人
3. 広い視野と公平・公正な判断力を養うために、幅広い学問領域についても学習する意欲のある人
4. 学内外の様々な活動に対して、協調性を持ちながら積極的に取り組むことのできる人

建築都市工学部は、工学における基礎的な知識をベースに、国土から住まいまで連続する空間のあり方を追求する広い視野を持ち、多様な社会ニーズに応えることのできる実践的能力を有した人材養成のため、次の人材から、基礎的な知識や適性を多面的・総合的に評価し、入学者選抜を行う。

1. 建築都市工学に関する学修意欲が高い人
2. 物事を多面的に考察し、自分の考えをまとめることができる人
3. 建築都市工学分野において卓越した能力を持っている人

《建築学科》

建築学科では、次の人材から、基礎的な知識や適性を多面的・総合的に評価し、入学選抜を行う。

1. 建築の計画・設計、歴史・意匠、構造・生産、材料・構法、環境・設備、都市計画など建築学を総合的に学ぶ意欲の高い人
2. 課題を発見し、多面的に考察しながら自分の考えをまとめ、他者と協働して表現できる人
3. 発展的な学びや実践的課題に主体的に取り組み、将来アドバンス科目などを通して専門性をさらに高めようとする意欲をもつ人

《住居・インテリア学科》

住居・インテリア学科は、次の人材から、基礎的な知識や適性を多面的・総合的に評価し、入学選抜を行う。

1. ① 空間、② 住居、③ 業務系施設のインテリア、④ 住居系複合施設のインテリアの設計に対して強い関心があり、住まう空間・働く空間・商空間の在り方、リノベーション、住環境評価、災害レジリエンスに関する学修意欲が高い人
2. 物事を多面的に考察し、自分の考えをまとめることができる人
3. 住居・インテリア学分野において卓越した能力を持っている人

《都市デザイン工学科》

都市デザイン工学科は、次の人材から、基礎的な知識や適性を多面的・総合的に評価し、入学選抜を行う。

1. 持続可能な環境づくりや、災害に強く、安心・安全で美しく住みやすいまちづくりに関する学修意欲の高い人
2. 物事を多面的に考察し、自分の考えをまとめることができる人
3. 都市デザイン工学分野において卓越した能力を持っている人

芸術学部は、次の能力・資質を持った人材から、基礎的な知識や適性を多面的・総合的に評価し、入学選抜を行う。

1. 建学の理想と理念を理解し、アートやデザインの分野に興味があり、創作意欲のある人
2. 好奇心を持ち、何事にも積極的に取り組む人
3. 客観的な視点で物事を判断でき、自己を発信できる人
4. 将来アーティストやデザイナー、写真家等のクリエイターや研究者・教育者を目指している人

《芸術表現学科》

芸術表現学科は、次の能力・資質を持った人材を積極的に受け入れる。

1. 美術・メディア芸術分野に興味があり、創作意欲のある人
2. 伝統的な技法から先端的な技術まで、好奇心を持って幅広く探求する人
3. 自由で豊かな発想と論理的な思考能力を持っている人
4. 芸術表現の分野に意欲的に挑戦しアーティスト、クリエイター、教育・研究者を目指す人

《写真・映像メディア学科》

写真・映像メディア学科は、次の能力・資質を持った人材を積極的に受け入れる。

1. 写真や映像メディアの技術に興味があり、創作意欲のある人
2. 表現の基礎から先端的な技術まで幅広く探求する人
3. 芸術性や実用性について、多面的に考察できる能力を持っている人
4. 写真のスペシャリストや映像メディアの表現者を目指している人

《ビジュアルデザイン学科》

ビジュアルデザイン学科は、次の能力・資質を持った人材を積極的に受け入れる。

1. ビジュアルデザインに興味があり、創作意欲のある人
2. 社会におけるビジュアルコミュニケーションの機能や役割を探究する人
3. ビジュアルデザインを多面的に考察し、自分の考えをまとめることができる人
4. グラフィックデザイナーやイラストレーター等のクリエイターを目指している人

《生活環境デザイン学科》

生活環境デザイン学科は、次の能力・資質を持った人材を積極的に受け入れる。

1. プロダクトや工芸、空間演出それぞれのデザインに興味があり、創作意欲のある人
2. 手加工によるモノづくりや新たなモノづくりの技術・技法や考え方を探究する人
3. 人間の生活環境を多面的に考察し、自分の考えをまとめることができる人
4. 生活環境分野のクリエイターを目指している人

《ソーシャルデザイン学科》

ソーシャルデザイン学科は、次の能力・資質を持った人材を積極的に受け入れる。

1. 情報デザインや企画デザインに興味があり、創作意欲のある人
2. 地域産業や地域文化、地域創生の技術・技法を幅広く探求する人
3. 地域社会の課題を多方面に考察し、自分の考えをまとめることができる人
4. ソーシャルデザイン分野のクリエイターやプロデューサーを目指している人

グローバル・フードビジネス・プログラムのアドミッション・ポリシー(入学者の受け入れ方針)

次に掲げる知識、技能や能力、目的意識、意欲を備えた人を受け入れる。

1. 高等学校卒業レベルの基礎的知識を有し、さらにそれ以外の知識も含めて、幅広く社会や文化に関連する内容に関心を持っている人
2. 学部の専門分野に加え、フードビジネス、経済、経営の分野について強い興味や関心を持ち、マネジメント、テクノロジー等の諸分野を広く学びたいという知的好奇心を有する人
3. 学んだ知識・技能を生かしフードビジネス分野で活躍する意欲を持つ人
4. 食に関する専門知識を身に付け、グローバルな視点で持続可能な社会の発展に貢献する意欲を持つ人
5. 学び得た知識、技能を実社会で実践するための思考力・判断力・表現力の向上に強い意欲のある人
6. 自身の想像力と思いやりをもって、多様な価値観を持つ人々と協力、協働することを学びたい人

02 入試概要

募集学部・学科および募集人員

(単位：人)

学部	学科	募集人員
国際文化学部	国際文化学科	若干名
	国際文化学科GFBP	若干名
	日本文化学科	若干名
人間科学部	臨床心理学科	若干名
	子ども教育学科	若干名
	スポーツ健康科学科	若干名
経済学部	経済学科	若干名
商学部	経営・流通学科	4
	経営・流通学科GFBP	若干名
地域共創学部	観光学科	若干名
	観光学科GFBP	若干名
	地域づくり学科	若干名
	地域づくり学科GFBP	若干名
理工学部	情報科学科	若干名
	機械電気創造工学科	若干名
	スマートコミュニケーション工学科	若干名

学部	学科	募集人員
生命科学部	生命科学科	2
	生命科学科GFBP	若干名
建築都市工学部	建築学科	若干名
	住居・インテリア学科	若干名
	都市デザイン工学科	若干名
芸術学部	芸術表現学科 (美術専攻) (メディア芸術専攻)	若干名
	写真・映像メディア学科 (写真専攻) (映像メディア専攻)	若干名
	ビジュアルデザイン学科 (グラフィックデザイン専攻) (イラストレーションデザイン専攻)	若干名
	生活環境デザイン学科 (生産造形デザイン専攻) (空間演出デザイン専攻)	若干名
	ソーシャルデザイン学科 (情報デザイン専攻) (企画デザイン専攻)	若干名
	ソーシャルデザイン学科GFBP	若干名

(注) 芸術学部は専攻で募集します。

(注) GFBPはグローバル・フードビジネス・プログラムの略称

出願資格

次のすべてに該当する者

- ① 本学での勉学を強く希望し、**合格した場合は、必ず入学する者**(専願制)
- ② 入学後の学習を効果的にするための課題等に意欲的に取り組む意志のある者
- ③ 担任または進路指導部の先生に、総合型選抜の出願について承認を得た者。なお、過年度に卒業した者は出願承認不要
- ④ 令和9年3月に高等学校(中等教育学校含む)を卒業見込みの者、もしくは卒業した者(高等専門学校を3年修了見込および3年修了の者を含む)
- ⑤ 各学部・学科が指定する資格のうち、いずれかを取得し、それを証明できる者

選考方法

各学部とも、以下の選考方法により多面的・総合的に評価して入学者を決定します。
グローバル・フードビジネス・プログラム (GFBP) の選考方法は出願学部と同様です。

(単位：点)

学 部	基礎テスト			面接	書類審査	書類審査 (取得資格等)
	英語	国語	数学			
国際文化学部	50	50		50	25	50
人間科学部	50	50	or 50	100	25	50
経済学部	25	25	or 25	50	20	50
商学部	50	50	or 50	50	20	50
地域共創学部	50	50	or 50	50	25	50
理工学部	25		50	50	25	50
生命科学部		50	50	50(※1)	25	50
建築都市工学部	25		50	50(※2・3)	25	50

※1 履修状況により、化学基礎または生物基礎に関する口頭試問を含む。

※2 建築学科の面接は、履修状況を考慮した上での理科に関する口頭試問を含む。

※3 住居・インテリア学科の面接には、図形を用いた口頭試問(数学Ⅱ・数学A程度)を含む。

(単位：点)

学部	選択	基礎テスト			鉛筆デッサン 3 h (180分)	小論文 (90分)	面接	書類審査	書類審査 (取得資格等)
		英語	国語	数学					
芸術学部 ※①②③から一つ 選択する	①基礎テスト	25	25	or 25			50	10	50
	②鉛筆デッサン 3 h(※4)				50		50	10	50
	③小論文					50	50	10	50

※4 芸術学部鉛筆デッサン3hは、画用紙(544mm×382mm)を使用。

※5 面接時はポートフォリオ等の作品を持参することも可能。ただし、面接評価には含みません。

※各学部学科のグレード・ポイント(資格審査点)一覧表は、P.06からを参照してください。

グレード・ポイント(資格審査点)一覧表

国際文化学部

分類	資格		条件	グレード・ポイント	対象学科	
					国際文化	日本文化
語学	日本英語検定協会 実用英語技能検定 2級以上受験		1980点以上	50	○	○
			1600点以上	40		
	GTEC（4技能）		1190点以上	50	○	○
			960点以上	40		
			830点以上	30		
	TOEFL®	団体受験 (ITP)	440点以上	50	○	○
			430点以上	40		
			400点以上	30		
		インターネットTOEFL (iBT)	46点以上	50	○	○
			43点以上	40		
			32点以上	30		
	TOEIC® L&R		510点以上	50	○	○
			490点以上	40		
			470点以上	30		
	TOEIC Bridge®L&R		78点以上	30	○	○
	IELTS		Band 5 以上	50	○	○
			Band 4 以上	40		
	TEAP（4技能）		225点以上	50	○	—
	ケンブリッジ英語検定		160点以上	50	○	—
			140点以上	40		
	国際連合公用語英語検定試験		C級以上	50	○	○
			D級	40		
			E級	30		
	全国商業高等学校協会 英語検定試験		1 級	40	○	○
	技術英語能力検定		2 級以上	50	○	○
	Literas (リテラス) 論理言語力検定		1 級	50	—	○
			2 級	40		
その他	Stanford, SPICE Local student programs in Japan		参加 (完了・優秀)	50	○	○
			参加 (完了)	40		
			参加 (未完了・完了証あり)	30		

人間科学部

分類	資格		条件	グレード・ポイント	対象学科		
					臨床心理	子ども教育	スポーツ健康科
語学	日本英語検定協会 実用英語技能検定 2 級以上受験		1980点以上	50	○	○	○
			1600点以上	40			
	GTEC（4 技能）		960点以上	50	○	○	○
			830点以上	40			
	TOEFL®	団体受験（ITP）	440点以上	50	○	○	○
			430点以上	40			
			400点以上	30			
		インターネットTOEFL（iBT）	42点以上	50	○	○	○
			39点以上	40			
			32点以上	30			
	TOEIC® L&R		520点以上	50	○	○	○
			500点以上	40			
			470点以上	30			
	TOEIC Bridge® L&R		78点以上	30	○	○	○
	IELTS		Band 5 以上	50	○	○	○
			Band 4 以上	40			
	国際連合公用語英語検定試験		C級以上	50	○	○	○
			D級	40			
			E級	30			
	全国商業高等学校協会 英語検定試験		1 級	40	○	○	○
	技術英語能力検定		2 級以上	50	○	○	○
	日本漢字能力検定協会 日本漢字能力検定		準 1 級以上	50	—	○	○
			2 級	40			
			準 2 級	30			
			3 級	20			
その他	専門課程等の学科の卒業見込み者（体育）		関係科目を 20単位以上 修得見込み者	30	—	○	○
	日本心理学諸学会連合 心理学検定		1 級以上	50	○	—	—
			2 級	40			
		Stanford, SPICE Local student programs in Japan		完了	30	○	○

経済学部

分類	資格		条件	グレード・ポイント
語学	日本英語検定協会 実用英語技能検定 2級以上受験		1980点以上	50
			1600点以上	40
	GTEC（4技能）		1190点以上	50
			930点以上	40
			830点以上	30
	TOEFL®	団体受験 (ITP)	440点以上	50
			430点以上	40
			400点以上	30
		インターネットTOEFL (iBT)	46点以上	50
			43点以上	40
			32点以上	30
	TOEIC® L & R		510点以上	50
			490点以上	40
			470点以上	30
	TOEIC Bridge ® L & R		78点以上	30
	IELTS		Band 5 以上	50
			Band 4 以上	40
	国際連合公用語英語検定試験		C 級以上	50
			D 級	40
			E 級	30
	全国商業高等学校協会 英語検定試験		1 級	40
	技術英語能力検定		2 級以上	50
情報処理	(独) 情報処理推進機構 I Tパスポート試験 (注) 1		合格者	50
	(独) 情報処理推進機構 基本情報技術者試験		合格者	50
	全国商業高等学校協会 情報処理検定試験(注) 2		1 級	50
			2 級	30
	(社) 全国工業高等学校長協会 情報技術検定		1 級	50
			2 級	40
	(財) 職業教育・キャリア教育財団検定試験センター (旧専修学校教育振興会) 情報活用試験		1 級	50
			2 級	40
工業	(財) 日本数学検定協会 実用数学技能検定		準 1 級以上	50
			2 級	40
			準 2 級	30
商業	日本商工会議所 簿記検定試験		2 級以上	50
			3 級	30
	全国商業高等学校協会 簿記実務検定試験		1 級	40
			2 級	30
その他	Stanford, SPICE Local student programs in Japan		参加 (完了証あり)	50
			参加 (完了証なし)	40
	専門課程等の学科の卒業見込み者 (商業)		関係科目を20単位以上修得見込み者	30

(注) 1. 旧システムアドミニストレータ初級合格者以上も可
2. いずれの部門 (科目) でも可
複数の条件を満たす場合は、評点の最も高い条件の評点で評価する

商学部

分類	資格		条件	グレード・ポイント
語学	日本英語検定協会 実用英語技能検定 2級以上受験		1980点以上	50
			1600点以上	40
	GTEC(4技能)		1190点以上	50
			930点以上	40
			830点以上	30
	TOEFL®	団体受験 (ITP)	440点以上	50
			430点以上	40
			400点以上	30
		インターネットTOEFL (iBT)	46点以上	50
			43点以上	40
			32点以上	30
	TOEIC® L & R		625点以上	50
			520点以上	40
			470点以上	30
	TOEIC Bridge ® L & R		78点以上	30
	IELTS	Band5.5以上		50
		Band 5 以上		40
		Band 4 以上		30
	TEAP(4技能)	375点以上		50
		309点以上		40
		225点以上		30
	ケンブリッジ英語検定	162点以上		50
		154点以上		40
		140点以上		30
国際連合公用語英語検定試験	C級以上		40	
	D級		30	
	E級		20	
全国商業高等学校協会 英語検定試験		1級	40	
技術英語能力検定		2級以上	50	
日本漢字能力検定協会 日本漢字能力検定	準1級以上		50	
	2級		40	
	準2級		30	
	3級		20	
情報処理	(独)情報処理推進機構	ITパスポート試験 (注)1	合格者	50
		基本情報技術者試験	合格者	50
	全国商業高等学校協会 情報処理検定試験(注)2		1級	50
			2級	30
	(社)全国工業高等学校長協会情報技術検定	1級		50
		2級		30
		3級		20
	(財)職業教育・キャリア教育財団検定試験センター(旧専修学校教育振興会)情報活用試験		1級	50
			2級	30
	(公財)画像情報教育振興協会CG-Arts検定		ベーシック以上	50
	日本商工会議所 PC検定(注)3 (文書作成、データ活用、プレゼン資料作成)	1級		50
		2級		30
		3級		20
		Basic		20
	日本商工会議所 プログラミング検定	EXPERT		50
		STANDARD		30
		BASIC		20
マイクロソフト オフィス スペシャリスト(MOS) (Word /Excel/Power Point/Access)	上級レベル(エキスパート)		40	
	一般レベル		30	
工業	(財)日本数学検定協会 実用数学技能検定		準1級以上	50
			2級	40
			準2級	30
商業	日本商工会議所 簿記検定試験		1級	50
			2級	50
			3級	30
	全国商業高等学校協会 簿記実務検定試験		1級	50
			2級	30
	日本商工会議所 珠算能力検定試験		1級	50
	全国商業高等学校協会 ビジネス計算実務検定試験		1級	50
			1級	50
	日本商工会議所 リテールマーケティング(販売士)検定試験		2級	40
			3級	30
その他	全国商業高等学校協会	ビジネス文書実務検定試験(注)4	1級	40
		商業経済検定試験	1級	50
	秘書技能検定試験		3級以上	30
	Stanford, SPICE Local student programs in Japan		参加	50
	専門課程等の学科の卒業見込み者(商業)		関係科目を20単位以上修得見込み者	30

(注) 1. 旧システムアドミニストレータ初級合格者以上も可
2. いずれの部門 (科目) でも可
3. 旧ワープロ検定試験 1級も可
複数の条件を満たす場合は、評点の最も高い条件の評点で評価する

地域共創学部

分類	資格		条件	グレード・ポイント	対象学科	
					観光	地域づくり
語学	日本英語検定協会 実用英語技能検定 2級以上受験		1980点以上	50	○	○
			1600点以上	40		
	GTEC (4技能)		1190点以上	50	○	○
			960点以上	40		
			830点以上	30		
	TOEFL®	団体受験 (ITP)	440点以上	50	○	○
			430点以上	40		
			400点以上	30		
		インターネットTOEFL (iBT)	46点以上	50	○	○
			43点以上	40		
			32点以上	30		
	TOEIC® L&R		510点以上	50	○	○
			490点以上	40		
			470点以上	30		
	TOEIC Bridge® L&R		78点以上	30	○	○
	IELTS		Band 5以上	50	○	○
			Band 4以上	40		
	TEAP (4技能)		375点以上	50	○	○
			309点以上	40		
			225点以上	30		
	ケンブリッジ英語検定		162点以上	50	○	○
			154点以上	40		
			140点以上	30		
	国際連合公用語英語検定試験		C級以上	50	○	○
			D級	40		
			E級	30		
全国商業高等学校協会 英語検定試験		1級	40	○	○	
技術英語能力検定		2級以上	50	○	○	
日本中国語検定協会 中国語検定試験		3級以上	40	○	○	
漢語水平考試 (HSK) 筆記		1級以上	40	○	○	
韓国教育財団 韓国語能力試験		3級以上	40	○	○	
「ハングル」能力検定試験		3級以上	50	○	○	
日本漢字能力検定協会 日本漢字能力検定		準1級以上	40	○	○	
		2級	30			
情報処理	(独) 情報処理推進機構	ITパスポート試験 (注) 1	合格者	30	○	○
		基本情報技術者試験	合格者	30	○	○
	全国商業高等学校協会 情報処理検定試験 (注) 2		1級	30	○	○
			2級	20		
	(社) 全国工業高等学校長協会 情報技術検定		3級以上	30	○	○
	(財) 職業教育・キャリア教育財団検定試験センター (旧 専修学校教育振興会) 情報活用試験		2級以上	30	○	○
	日本商工会議所 PC検定 (文書作成、データ活用、プレゼン資料作成) (注) 3		Basic以上	20	○	○
	日本商工会議所 プログラミング検定		Basic以上	20	○	○
	マイクロソフト オフィス スペシャリスト (MOS) (Word/Excel/Power Point/Access)		一般レベル以上	30	○	○
工業	(財) 日本数学検定協会 実用数学技能検定		準1級以上	50	○	○
			2級	40		
			準2級	30		
商業	日本商工会議所 簿記検定試験		1級以上	50	○	○
			2級以上	40		
			3級以上	30		
	全国商業高等学校協会 簿記実務検定試験		2級以上	30	○	○
	日本商工会議所 珠算能力検定試験		1級	30	○	○
	全国商業高等学校協会 ビジネス計算実務検定試験		1級	30	○	○
	日本商工会議所 リテールマーケティング (販売士) 検定試験		2級以上	40	○	○
			3級以上	30		
	全国商業高等学校協会	ビジネス文書実務検定試験 (注) 3	1級	30	○	○
			商業経済検定試験	1級	30	○
秘書技能検定試験		3級以上	30	○	○	
その他	専門課程等の学科の卒業見込み者 (商業)		関係科目を20単位以上修得見込みの者 (注) 4)	30	○	○
	国内・総合旅行業務取扱管理者		合格者	50	○	
	Stanford, SPICE Local student programs in Japan		参加 (完了・優秀)	50	○	○
			参加 (完了)	40		
			参加 (未完了・参加賞あり)	30		

- (注) 1. 旧システムアドミニストレータ初級合格者以上も可
2. いずれの部門 (科目) でも可
3. 旧ワープロ検定試験 1級も可
4. 観光に関する科目を含む

理工学部

02 入試概要

分類	資格		条件	理工				
				グレードポイント	情報科	機械電気創造工	スマートコミュニケーション	
語学	日本英語検定協会 実用英語技能検定 2級以上受験		1980点以上	50	○	○	○	
			1600点以上	40				
	GTEC (4技能)		1190点以上	50	○	○	○	
			960点以上	40				
			830点以上	30				
	TOEFL®	団体受験 (ITP)	440点以上	50	○	○	○	
			430点以上	40				
			400点以上	30				
		インターネットTOEFL (iBT)	46点以上	50	○	○	○	
			43点以上	40				
			32点以上	30				
	TOEIC® L&R		510点以上	50	○	○	○	
			490点以上	40				
			470点以上	30				
	TOEIC Bridge® L&R		78点以上	30	○	○	○	
IELTS	Band 5以上	50	○	○	○			
	Band 4以上	40						
	国際連合公用語英語検定試験		C級以上	50	○	○	○	
			D級	40				
			E級	30				
全国商業高等学校協会 英語検定試験		1級	40	○	○	○		
技術英語能力検定		2級以上	30	○	○	○		
日本漢字能力検定協会 日本漢字能力検定		3級以上	30	—	○	—		
情報処理	(独) 情報処理推進機構	ITパスポート試験 (注) 1	合格者	40	○	○	○	
		情報セキュリティマネジメント試験	合格者	40	○	○	○	
		基本情報技術者試験	合格者	50	○	○	○	
	全国商業高等学校協会 情報処理検定試験 (注) 2		1級	40	○	○	○	
			2級	30				
	(社) 全国工業高等学校長協会	情報技術検定	2級以上	40	○	○	○	
			3級	30				
		パソコン利用技術検定	1級	40	○	○	○	
	2級	30						
	(財) 職業教育・キャリア教育財団検定試験センター (旧専修学校教育振興会)	情報活用試験	1級	40	○	○	○	
			2級	30				
	(財) 職業教育・キャリア教育財団検定試験センター情報検定 (J検)	情報システム試験 (注) 2	技術認定	40	○	○	○	
			スキル認定	30				
	日本情報処理検定協会	情報処理技能検定試験 (注) 2	1級以上	40	○	○	○	
			プログラミング技能検定試験 (注) 2	1級				40
	ベネッセコーポレーションICTプロフィシエンシー検定試験 (P検)		2級以上	40	○	○	○	
	プログラミング総合研究所 プログラミング能力検定 (プロ検)		レベル5以上	40	○	○	○	
	(社) コンピュータ教育振興協会	3次元CAD利用技術者試験	2級以上	40	—	○	○	
		2次元CAD利用技術者試験	2級以上	40	—	○	○	
	(公財) 画像情報教育振興協会 CG-Arts検定		ベーシック以上	30	○	○	○	
(財) 日本数学検定協会 実用数学技能検定		準2級以上	30	○	○	○		
(社) 全国工業高等学校長協会	計算技術検定	2級以上	右参照	○(30)	○(20)	○(20)		
	基礎製図検定	合格者	20	—	○	○		
	機械製図検定	合格者	20	—	○	○		
	ジュニアマイスター顕彰制度	シルバー以上	40	○	○	○		
総合無線通信士		3級以上	40	—	○	○		
陸上特殊無線技士		3級以上	40	—	○	○		
工業	工事担任者	総合通信	合格者	40	—	○	○	
		アナログ通信	2級以上	40	—	○	○	
		デジタル通信	2級以上	40	—	○	○	
	電気主任技術者 (理論、電力、機械、法規のうち2科目以上の科目合格)		3種以上	50	—	○	○	
	電気工事士		2種以上	40	—	○	○	
	ボイラー技士		2級以上	40	—	○	○	
	危険物取扱者 (注) 3		丙種以上	30	—	○	○	
	公害防止管理者 (大気・水質関係) 試験		第4種以上	30	—	○	○	
	高圧ガス製造保安責任者化学試験合格者		丙種以上	30	—	○	○	
	測量士補		合格者	30	—	○	○	
	火薬類取扱保安責任者		乙種	30	—	○	○	
	その他	専門課程等の学科の卒業見込み者 (工業・商業・情報)		関係科目を20単位以上修得見込み者	40	○ (工業・商業・情報)	○ (工業)	○ (工業・情報)
		Stanford, SPICE Local student programs in Japan		参加 (完了・優秀)	50	○	○	○
参加 (完了)				40				
		参加 (未完了・参加賞あり)	30					

(注) 1. 旧システムアドミニストレータ初級合格者以上も可
2. いずれの部門でも可

生命科学部

分類	資格		条件	グレード・ポイント
語学	日本英語検定協会 実用英語技能検定 2 級以上受験		1980点以上	50
			1600点以上	40
	GTEC（4 技能）		1190点以上	50
			960点以上	40
			830点以上	30
	TOEFL®	団体受験 (ITP)	440点以上	50
			430点以上	40
			400点以上	30
		インターネットTOEFL (iBT)	46点以上	50
			43点以上	40
			32点以上	30
	TOEIC® L&R		625点以上	50
			520点以上	40
			470点以上	30
	TOEIC Bridge® L&R		78点以上	30
	IELTS		Band 5 以上	50
			Band 4 以上	40
	国際連合公用語英語検定試験		C級以上	50
D級			40	
E級			30	
全国商業高等学校協会 英語検定試験		1 級	40	
技術英語能力検定		2 級以上	50	
情報処理	(独) 情報処理推進機構	ITパスポート試験(注) 1	合格者	50
		基本情報技術者試験	合格者	50
	全国商業高等学校協会 情報処理検定試験(注) 2		1 級	30
	(社) 全国工業高等学校長協会 情報技術検定		準 1 級以上	50
			2 級	40
			3 級	30
	(財) 職業教育・キャリア教育財団検定試験センター (旧 専修学校教育振興会) 情報活用試験		1 級	40
			2 級以上	30
工業	(財) 日本数学検定協会 実用数学技能検定		準 1 級以上	50
			2 級	40
			準 2 級	30
	(社) 全国工業高等学校長協会 ジュニアマイスター顕彰制度		ゴールド以上	50
			シルバー	40
	電気工事士		1 種	50
			2 種	40
	ボイラー技士		2 級以上	40
	危険物取扱者		甲種	50
			乙種	40
	公害防止管理者(大気・水質関係) 試験		第 4 種以上	40
	高圧ガス製造保安責任者化学試験合格者		丙種以上	30
その他	火薬類取扱保安責任者		甲種	50
			乙種	40
	専門課程等の学科の卒業見込み者(工業・農業・水産・家庭)		関係科目を20単位以上修得見込み者	各20
	日本農業技術検定		3 級以上	30
	食の検定		食農 3 級以上	30
	初級バイオ技術者認定試験		合格者	30
	Stanford, SPICE Local student programs in Japan		参加(完了・優秀)	50
			参加(完了)	40
参加(未完了・参加証あり)			30	

(注) 1. 旧システムアドミニストレータ初級合格者以上も可
2. いずれの部門でも可

建築都市工学部

分類	資格		評価条件	グレード・ポイント	対象学科			
					建築	住居・インテリア	都市デザイン工	
語学	日本英語検定協会 実用英語技能検定 2級以上受験		1980点以上	50	○	○	○	
			1600点以上	40				
	GTEC (4技能)		960点以上	50	○	○	○	
			830点以上	40				
	TOEFL®	団体受験 (ITP)	500点以上	50	○	○	○	
			450点以上	40				
			400点以上	30				
		インターネットTOEFL (iBT)	46点以上	50	○	○	○	
			39点以上	40				
			32点以上	30				
	TOEIC® L&R		670点以上	50	○	○	○	
			570点以上	40				
			470点以上	30				
	TOEIC Bridge® L&R		78点以上	30	○	○	○	
	IELTS		Band 4級以上	30	○	○	○	
	国際連合公用語英語検定試験		B級以上	50	○	○	○	
			C級	40				
			D級	30				
			E級	20				
全国商業高等学校協会 英語検定試験		1級	30	○	○	○		
技術英語能力検定		2級以上	50	○	○	○		
情報処理	(独)情報処理推進機構	ITパスポート試験 (注) 1	合格者	50	○	○	○	
		基本情報技術者試験 (注) 1	合格者	50	○	○	○	
	全国商業高等学校協会 情報処理検定試験 (注) 2		1級	30	○	○	○	
	(社)全国工業高等学校長協会 情報技術検定		準1級以上	50	○	○	○	
			2級以上	40				
			3級以上	30				
	(財)職業教育・キャリア教育財団検定試験センター (旧専修学校教育復興会) 情報活用試験		1級	40	○	○	○	
			2級	30				
	(社)コンピューター教育振興協会	3次元CAD利用技術者試験	1級	40	○	○	○	
			2級	30				
		2次元CAD利用技術者試験	1級	40	○	○	○	
			2級	30				
	工業	(財)日本数学検定協会 実用数学技能検定		準1級以上	50	○	○	○
				2級	40			
準2級				30				
(社)全国工業高等学校長協会		計算技術検定	2級以上	30	○	○	○	
		基礎製図検定	合格者	30	○	○	○	
		ジュニアマイスター顕彰制度	ゴールド以上	50	○	○	○	
シルバー		40						
(財)建設業振興基金「建築施工管理技術検定」		2級1次検定合格(2級施工管理技士補)	50	○	○	—		
都道府県職業能力開発協会「建築大工技能士」		2級以上	50	○	○	—		
		3級	40					
都道府県知事認定「建築製図技術認定試験」		優秀賞	40	○	○	—		
(社)全国建築CAD連盟「建築CAD検定」		技能優秀者	50	○	○	—		
東京商工会議所福祉住環境コーディネーター		1級	50	○	○	—		
		2級	40					
		3級	30					
日本インテリア設計士協会 インテリア設計士資格検定試験		2級以上	40	○	○	—		
建築技術教育普及センター インテリアプランナー		インテリアプランナー	50	○	○	—		
		アソシエイトインテリアプランナー	40					
インテリア産業協会 インテリアコーディネーター		合格者	40	○	○	—		
日本インテリアデコレーション協会 インテリアデコレーター		EX、1級	50	○	○	—		
		2級	40					
インテリア産業協会 キッチンスペシャリスト		合格者	40	○	○	—		
測量士補		合格者	50	—	—	○		
			40	○	○	—		
火薬類取扱保安責任者		甲種	50	—	—	○		
		乙種	40					
その他	色彩検定協会 色彩検定		UC級、1級、2級	50	○	○	—	
			3級	40				
	専門課程等の学科の卒業見込み者(工業)		関係科目を20単位以上修得見込み者	30	—	—	○	
	本学建築設計競技		上位3賞	50	○	—	—	
			入賞	40				
			作品の提出	30				
	Stanford, SPICE Local student programs in Japan		参加(優秀賞)	50	○	○	○	
参加(特別賞)			50					
参加(参加賞なし)			40					

(注) 1. 旧システムアドミニストレータ初級合格者以上も可
2. いずれの部門でも可

芸術学部

分類	資格		条件	グレード・ポイント	対象学科				
					芸術表現	写真・映像メディア	ビジュアルデザイン	生活環境デザイン	ソーシャルデザイン
語学	日本英語検定協会 実用英語技能検定 2 級以上受験		1980点以上	50	○	○	○	○	○
			1600点以上	40					
	GTEC (4 技能)		1190点以上	50	○	○	○	○	○
			960点以上	40					
			830点以上	30					
	TOEFL®	団体受験 (ITP)	440点以上	50	○	○	○	○	○
			430点以上	40					
			400点以上	30					
		インターネットTOEFL (iBT)	46点以上	50	○	○	○	○	○
			43点以上	40					
			32点以上	30					
	TOEIC® L&R		510点以上	50	○	○	○	○	○
			490点以上	40					
			470点以上	30					
	TOEIC Bridge® L&R		78点以上	30	○	○	○	○	○
	IELTS		Band 5 以上	50	○	○	○	○	○
			Band 4 以上	40					
	国際連合公用語英語検定試験		C級以上	50	○	○	○	○	○
			D級	40					
			E級	30					
	全国商業高等学校協会 英語検定試験		1 級	40	—	○	—	○	○
	技術英語能力検定		2 級以上	50	—	○	—	○	○
	日本漢字能力検定協会 日本漢字能力検定		準 1 級以上	50	—	—	—	—	○
			2 級	40					
			準 2 級	30					
			3 級	20					
情報処理	(独) 情報処理 推進機構	ITパスポート試験 (注) 1	合格者	30	○	○	—	—	○
		基本情報技術者試験	合格者	30	○	○	—	—	○
	全国商業高等学校協会 情報処理検定試験 (注) 2		1 級	30	○	○	—	—	○
			2 級以上	20	—	—	—	—	○
	(社) 全国工業高等学校長協会 情報技術検定		3 級以上	30	○	○	—	—	○
	(財) 職業教育・キャリア教育財団検定試験センター (旧 専修学校教育復興会) 情報活用試験		2 級以上	30	○	○	—	—	○
	(社) コンピュータ教 育振興協会	3 次元CAD利用技術者試験	2 級以上	30	○	○	—	○	○
		2 次元CAD利用技術者試験	2 級以上	30	○	○	—	○	○
	(公財) 画像情報教育振興協会CG-Arts検定		ベーシック以上	30	○	○	—	○	○
	工業	(社) 全国工業高等 学校長協会	基礎製図検定	合格者	30	—	—	—	○
機械製図検定			合格者	30	—	—	—	○	—
ジュニアマイスター顕彰制度			シルバー以上	30	—	—	—	○	—
東京商工会議所 福祉住環境コーディネーター		3 級以上	30	—	—	—	○	○	
商業	日本商工会議所リテールマーケティング (販売士) 検定 試験		3 級以上	30	—	—	—	—	○
その他	専門課程等の卒業見込み者 (美術・工業・商業・情報・家庭)		関係科目を20単位以上 修得見込み者 (注) 3	30	○ (美術) (工業) (情報)	○ (美術) (工業) (情報)	○ (美術) (工業) (商業)	○ (美術) (工業) (商業) (家庭)	○ (美術) (工業) (商業) (情報) (家庭)
	(公財) 国政文化カレッジ レタリング技能検定		3 級以上	30	—	—	○	○	○
	色彩検定協会 色彩検定		3 級以上	30	○	○	○	○	○
Stanford, SPICE Local student programs in Japan		参加者	40	○	○	○	○	○	

(注) 1. 旧システムアドミニストレータ初級合格者以上も可

2. いずれの部門でも可

3. 卒業者も可

外部試験の活用について

志願者が保有する外部試験の得点・資格のレベルに応じて、基礎テスト「英語」の得点に換算し可否判定を行います。
外部試験活用のみなし得点については下表のとおりです。なお、出願期間内にスコアを提出できる試験に限ります。
証明書類の提出方法についてはP.17「外部試験結果を証明できる書類の提出方法(のみなし得点利用者のみ)」を参照してください。

みなし換算値		実用英語技能検定 (英検)スコア	GTEC (4技能)	TEAP (4技能)	TEAP CBT	IELTS TM	ケンブリッジ 英語検定	TOEFL iBT※2
	50点換算	2304	1180	309	600	5.5	160.0	72.0
	45点換算	2150	1050	267	510	4.5	150.0	57.0
	40点換算	1980	930	225	420	4.0	140.0	42.0
	35点換算	1800	880	195	—	—	—	—
	30点換算	1700	—※1	—※1	—	—	—	—
	25点換算	1600	850	188	—	—	—	—

- (注) 1. 配点が50点満点ではない場合は、配点に合わせて換算します。
2. 本学の**基礎テスト「英語」の受験は必須**。
3. 実用英語技能検定の「英検S-CBT」も、通常の英検として扱う。
4. 実用英語技能検定(英検)は、**1級・準1級・2級のいずれかを受験**し、上記のスコア(総合)を取得していること。(可否不問)

※1. 該当のみなし得点はありません。上下のみなし得点に換算されます。

※2. TOEFL iBTを2026年1月21日以降受験した場合の換算値：72.0=4.0 57.0=3.5 42.0=3.0

入試日程および試験会場

出願期間	試験日	合格発表	入学手続期限
令和8年 11月30日(月) ～12月5日(土)	令和8年 12月12日(土)	令和8年 12月21日(月) 13:00	令和9年 1月13日(水) 15:00まで

- ・WEB出願サイト登録は最終日の**12:00**までです。
- ・出願書類は出願期間内の**必着**です。
- ・出願書類締切日に限り、出願書類一式を九州産業大学入試課(1号館1階)窓口へ持込み可能です(9:00～17:00)。
- ・検定料の支払いは出願期間の最終日の**23:59**までです。

試験地および試験会場

福岡(九州産業大学試験会場)のみで実施します。

試験会場の詳細は当日各号館1階または1号館1階メインホールに掲示します。

03 出願について

出願の流れ

ログイン・ 個人情報の 登録

WEB出願サイトでマイページ登録をしてください。
WEB出願サイトは九州産業大学のホームページ(入試情報サイト)からアクセスするか、右のQRコードからアクセスしてください。

WEB
出願サイトは
コチラ→



顔写真の 登録

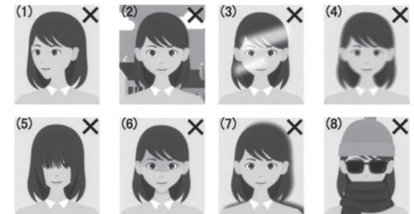
顔写真をアップロードしてください。
アップロード用の顔写真は、上半身正面から撮影してください。背景の無い明瞭なもの(白黒・カラーは自由)でかつ脱帽してください。**顔写真は入学試験当日の本人確認用として使用します。**

※顔写真は私服でも可。
※試験当日の顔写真の持参は不要です。

適切な写真の例



不適切な写真の例



- (1) 正面を向いていない(顔が横向き等)
- (2) 無背景でない(風景や柄が写っている)
- (3) 照明が反射している(顔や鏡に光が反射して一部が見えない)
- (4) ビンボケや手振れにより不鮮明
- (5) 前髪が長すぎて目元が見えない
- (6) 顔に影がある
- (7) 背景に影が写っている
- (8) マフラーやスカーフで輪郭が隠れている

出願登録

マイページメニューから出願登録してください。
志望する入試種別、志望学部学科(専攻)を選択し出願登録します。
出願情報や個人情報に誤りがある場合は、出願をキャンセルした上で、マイページへ戻り登録内容の変更・修正をしてください。

入学 検定料の 支払い

入学検定料：32,000円 一次選考(10,000円)、二次選考(22,000円)
手数料を含めた納付金額(サービス手数料がかかります。)を確認し、検定料の決済方法を選択してください。決済方法は4つあります。以下のいずれかの方法を選択し、支払いを期限内に済ませてください。

クレジットカード決済

下記のクレジットカードよりお支払いが可能です。
VISA、Mastercard、JCB、Diners、AMERICAN EXPRESSが利用できます。志願者本人の名義でなくても構いません。

銀行ATM(ペイジー)

下記の他にPay-easy対応の金融機関をご利用いただけます。
※現金での支払金額の上限は10万円です。
10万円を超える支払いはキャッシュカードが必要です。
Pay-easyマークが貼付されている銀行ATMが利用できます。
志願者本人名義でなくても構いません。
(銀行例) ゆうちょ銀行、福岡銀行、熊本銀行、三井住友銀行、みずほ銀行、三菱UFJ銀行、十八親和銀行 等

対応銀行は
こちらで
ご確認ください



コンビニエンスストア決済

下記のコンビニエンスストアよりお支払いが可能です。
※現金のみの取扱いとなります。支払金額の上限は30万円です。
セブンイレブン、ローソン、ファミリーマート、デイリーヤマザキ 等が利用できます。

ネットバンキング

ネットバンキングによるお支払いは、登録完了時に発行されるURL(お支払いサイト)経由のみから行うことができ、その他サービスからはご利用いただけません。
※ご利用には、ネットバンキングの利用契約が必要です。

志願票の 印刷

出願登録完了後、志願票をダウンロードし、印刷してください。
志願票に表示されている写真が規格を守っているか確認してください。

出願書類の 郵送

志願票とその他の出願書類を全て揃え、市販の角2(A4)封筒に入れてください。
封筒に宛名ラベル(WEB出願サイトから印刷)を貼付け、必ず簡易書留・速達で郵送してください。やむを得ず宛名ラベルが印刷できない場合は、必ず封筒に**出願番号、氏名、住所**を記入してください。

※出願書類の種類は入試種別により異なります。学生募集要項の「出願書類一覧」を確認してください。
※送付先が入試種別によって異なります。封筒に手書きをする場合は十分に注意してください。
※書類の到着状況はマイページ上では表示しません。簡易書留・速達の**追跡サービス**でご確認ください。

送付先

〒815-8799
福岡南郵便局留
九州産業大学 入試課 行

出願一覧を 確認

マイページメニューの出願確認から出願一覧を確認できます。
年明入試(一般選抜等)では追加出願もこのページから出来ます。検定料の支払いや大学に郵送する志願票はここから印刷してください。出願登録済の登録内容は修正できません。

ただし、検定料の入金前であれば出願取消ボタンで出願登録を取消して再度出願登録を行うことが出来ます。

出願書類について

出願書類は、**不足または不備がある場合は受け付けません**。学生募集要項を参照し、必ず確認のうえ出願してください。
出願後は、**志望学部・学科(専攻)等の変更は一切認めません**。また、一度受付けた書類は返却いたしません。

出願書類一覧表

No.	書類名	内容
①	志願票	① WEB出願サイトのマイページメニューの「出願登録一覧」から志願票をダウンロードし、プリンターで印刷してください。 ② 志願票に表示されている顔写真が正しい規格か確認してください。
②	調査書	文部科学省規定の様式により「全体の学習成績の状況」または「学習成績概評」を記入したものを 必ず厳封のまま提出 してください。
③	大学入学希望理由書 (両面印刷)	本学所定の「大学入学希望理由書」(600字程度)を使用し、出願者の自筆のものに限ります。九州産業大学に入学する目的、志望する学部学科の理解や入学する目的、学ぶ意欲や興味関心、入学後の学習計画、卒業後の進路や目標等を読み手に分かりやすく論理的に記述してください。 【賞状、新聞、記事等の客観的資料があれば写し(A4サイズ)を添付してください。】
④	取得資格調査書	本学所定の「取得資格調査書」を使用し記載してください。ただし、出願者の自筆のものに限ります。併せて証明となるものを必ず提出してください。(原本またはコピーでも可)
⑤	外部試験結果を証明できる書類 (みなし得点利用者のみ)	本学が指定する各種協会等が発行する成績証明書を提出してください。合格証・スコア等は原本のコピーでも可能です。ただし、スコア等を記載したインターネット画像を印刷したものは認められません。みなし得点の詳細に関しては下記を参照してください。

- (注) 1. 「大学入学希望理由書」「取得資格調査書」の書式については、P.27「出願関係書類」を印刷し使用してください。
2. 志願票は顔写真(WEB出願登録の際にアップロードする)が表示されているものを提出してください。
3. 本学の受験に際し、特別な配慮を希望される方は、P.18「障がい等による受験上・修学上の配慮について」を参照してください。

外部試験結果を証明できる書類の提出方法(みなし得点利用者のみ)

資格・検定	証明書類の名称	証明書類の提出形態		注意事項
		原本	コピー・印刷	
実用英語技能検定(英検)	合格証明書(和文・英文どちらでも可)	可	可	4技能すべてを受験しているスコアであること。 - なお、各技能スコアの基準点はありません。 - S-CBT、S-Interview形式含む。 ※いずれか1つの証明書類を提出してください。 ※「デジタル証明書」は、受験者マイページより出力したものです。
	CSEスコア証明書	可	可	
	合格証書	可★	可	
	個人成績表	不可	可	
	デジタル証明書	—	可	
GTEC(4技能)	OFFICIAL SCORE CERTIFICATE	可	可	- オフィシャルスコアに限る。 - CBT形式を含む。
TEAP(4技能)	TEAP成績表 (OFFICIAL SCORE REPORT)	可	可	同一試験日のスコア合計点のみ有効。
TEAP CBT	TEAPCBT成績表 (OFFICIAL SCORE REPORT)	可	可	同一試験日のスコア合計点のみ有効。
IELTS™	成績証明書	可★	可	アカデミックモジュールに限る。
ケンブリッジ英語検定	認定証	可★	可	いずれか1つの証明書類を提出してください。
	認定ステートメント	可	可	
TOEFL iBT	Test Taker Score Report	可	可	- TOEFLiBT® Home Editionは除く。 - Test Dateスコアのみ有効。 - My Best スコアは利用不可。 ※いずれか1つの証明書類を提出してください。 ※Test Taker Score Report(PDF版)は、ETSアカウントページより出力したものです。
	Test Taker Score Report(PDF版)	—	可	

★=1度しか発行されないもの

外部試験結果証明書類の提出について

原本をそのまま提出する場合

- ・ 原本をそのまま提出してください。
- ・ この場合、出身高等学校による証明は不要です。
- ・ 提出された証明書は返却いたしません。

原本を提出できない場合(例：発行が1回のみ など)

- ・ 原本からコピーしたもの、またはスコアを印刷したものを提出してください。
- ・ その際は「原本からの正しい複製であることの証明」および「スコア内容が正しいこと」を、出身高等学校長が証明し、提出してください。
- ・ 証明は「コピーを提出する場合の例」を参照し、学校が次のように記載してください。

記載例：「この書類は原本からの正しい複製であることを証明します。」

記載の上で、**出身高等学校長の署名(ゴム印可)**と**学校長印**を押印してください。

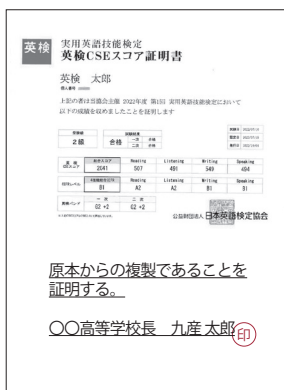
この書類は**厳封(封筒に封をすること)**は不要です。



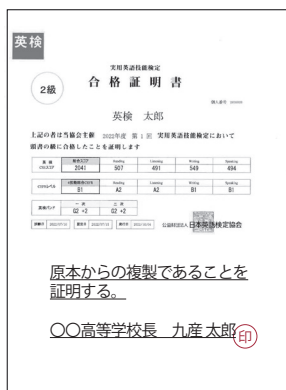
- ・ 提出された証明書、コピーは返却いたしません。
- ・ 不備がある場合、出願が受理できないことがありますのでご注意ください。

コピーを提出する場合の例

〈実用英語技能検定(英検):CSEスコア証明書〉



〈実用英語技能検定(英検):合格証明書〉



〈実用英語技能検定(英検):合格証書〉



〈GTEC:OFFICIAL SCORE CERTIFICATE〉



障がい等による受験上・修学上の配慮について

本学の受験に際し、疾病や障がい等のため、受験上の特別な配慮を希望される方は、申請書請求フォームで特別配慮に係る申請書類をご請求の上、配慮申請を行ってください。なお、申請に基づいて障がい等の状況に応じた配慮を行います。ご希望に添えない場合もありますので予めご了承ください。申請が入学試験の可否に影響することはありません。申請期限後の不慮の事故等(交通事故、負傷、発病等)により受験上の配慮を希望する場合は、九州産業大学入試課までお問合せください。

受験上の配慮について

(1) 申請方法

- ・ 右記のQRコードを読み込み、フォームから配慮申請書をご請求ください。
- ・ 請求後、① 申請要領 ② 受験時特別配慮申請書 ③ 健康診断書を自動送信メールにて送付します。
- ・ 申請要領に基づいて申請を行ってください。

配慮申請書
請求フォームは
こちら



(2) 提出期限

各入試出願開始日の2週間前まで

お問合せ先

九州産業大学 入試課
TEL:092-673-5550(直通)
mail: nyushi@ip.kyusan-u.ac.jp

入学後の修学上の配慮について

入学後の修学上の配慮、学生生活等に関しては、出願前からインクルージョン支援室に問合わせることができます。

お問合せ先

九州産業大学
インクルージョン支援室
TEL:092-673-5911(直通)

04 試験当日

試験当日の時間割

試験当日は、8:30に開場します。**9:30までに**指定の教室に入室し、指定の席に着席してください。試験開始後、**10分以上**(鉛筆デッサン3h・小論文受験者は20分以上)遅刻した場合は、受験することができません。時間割は以下のとおりです。



公共交通機関の遅延により、やむを得ず試験遅刻限度時間を過ぎた場合は、直ちに九州産業大学入試課まで連絡してください。

基礎テスト受験者

基礎テスト

区分	時間
入室	9:30
出欠確認・問題配付・注意事項の説明	9:35～10:00
試験(英語または国語)	10:00～10:30
答案回収・問題配付・注意事項の説明	10:30～10:50
試験(国語または数学)	10:50～11:20
休憩(昼食)	11:20～12:10
出欠確認・注意事項の説明	12:10～12:20
面接	12:20～

試験科目の時間割

学部	1 限目	2 限目
国際文化学部	英語	国語
人間科学部	英語	国語 or 数学
経済学部	英語	国語 or 数学
商学部	英語	国語 or 数学
地域共創学部	英語	国語 or 数学
理工学部	英語	数学
生命科学部	国語	数学
建築都市工学部	英語	数学
芸術学部	英語	国語 or 数学

芸術学部 (鉛筆デッサン3h・小論文) 受験者

区分\科目	鉛筆デッサン3h	小論文
入室	9:30	
出欠確認・問題配付・注意事項の説明	9:35～10:00	
試験科目・試験時間	10:00～13:00	10:00～11:30
休憩(昼食)	13:00～13:30	11:30～12:10
出欠確認・注意事項の説明	13:30～13:40	12:10～12:20
面接	13:40～	12:20～

芸術学部(鉛筆デッサン3h)を選択した受験生は、次のものを各自持参してください。

必ず持参するもの

- ① 鉛筆
- ② 消し具(消しゴム、練り消しゴムなど)
- ③ 564mm×402mm以上のカルトンまたは画板など
- ④ クリップまたは画鋲など
(カルトンや画板にデッサン紙を固定するもの)
- ⑤ スプレー定着液(フィクサチーフ)

必要に応じて持参する者

- ① カッターナイフなど
- ② はかり棒やデスクルなど
- ③ 擦筆、ガーゼ、羽ぼうきなど



用具等を忘れた受験生に対し、貸出しは一切行いません。

WEB受験票の印刷について

- (1) 出願受付完了後にWEB出願サイトのマイページメニューの「オンライン受験票」より、受験票(PDF形式)を印刷してください。なお、出願直後に「受験票」が表示されることはありません。**出願書類を精査後に入試3日前13:00を目途**に表示いたします。
※受験票の郵送は行いません。
※出願書類に不備がある場合は、受験票の発行はできません。
- (2) 試験当日は**印刷した受験票を必ず持参してください**。万が一受験票を忘れた場合は直ちに1号館1階入試課まで申し出てください。
- (3) 顔写真を持参する必要はありません。
- (4) WEB出願で出願登録した内容と受験票の内容が異なる場合は、九州産業大学入試課までお問合せください。

受験上の注意

- (1) 机の上には、「受験票」「黒鉛筆またはシャープペンシル」「消しゴム」「時計(時間機能だけのもの)」以外の携行品を置いてはいけません。ただし、ティッシュを使用する場合は、袋から中身を出して机の上に置いてください。
- (2) 携帯電話や音の出る機器を所持している場合は、試験室内では必ず電源を切り、カバン等に収めてください。携帯電話等を時計として使用することはできません。
- (3) 定規、コンパス、下敷き、電卓類、ボールペン等の使用は認めません。ただし、芸術学部(鉛筆デッサン3h)を選択した受験生は、用具等を各自持参してください。持参物の詳細はP.19を参照してください。
※用具等を忘れた受験生に対し、貸出しは一切行いません。
- (4) 試験時間終了までは退室できません。また、面接終了後は、再び面接控室に入室することはできません。
- (5) 試験場においては、係員の指示に従ってください。
- (6) 本学試験場へは、原則として公共の交通機関を利用してください。
- (7) 事前の会場の下見は前日の12:00～17:30まで可能です。ただし、試験教室のある建物の1階フロアまでとします。

入学試験当日における不測の事態への対応

- (1) 不測の事態(地震などの自然災害や火災、停電、公共交通機関の遅延等)の発生により、試験開始時刻の繰下げや正規の試験時間を確保するための試験時間の延長、それらを理由とした休憩時間の調整などの措置をとることがあります。
- (2) その他緊急の対応を必要とする事項などにつきましては、その詳細を本学ホームページに掲載します。また、試験当日の緊急連絡等については、出願前に登録いただいたメールアドレスに送信する場合があります。

05 免責事項および不正行為について

免責事項

(1) 不可抗力による事故等について

台風、地震、洪水、津波等の自然災害または火災、停電、その他不可抗力による事故等や交通機関の乱れが発生した場合、試験開始時刻の繰下げ、試験の延期等の対応措置をとることがあります。ただし、それに伴う受験者の不便、費用、その他の個人的損害については何ら責任を負いません。

(2) 感染症に罹患した場合等について

学校保健安全法で出席の停止が定められている感染症(インフルエンザ、麻疹、風疹等)に罹患し治療していない場合、他の受験生や監督員等への感染のおそれがあるため、受験をご遠慮ください。また受験をご遠慮するなど欠席した場合でも、追試験の実施や入学検定料の返還は行いません。

不正行為について

九州産業大学／九州産業大学造形短期大学部では、真摯に受験に臨む受験生の皆さんが不利益を被ることがないように、不正行為者に対し厳正な措置を執ります。入学選抜試験における不正行為およびその取扱いはこちらのとおりです。

出願書類について

- ① 出願の際に本学に提出した書類・資料、提供した情報等に偽造・虚偽記載・剽窃等(WEBO出願サイトで本人以外の顔写真を登録するなどを含む)があった場合は、不正行為となります。

筆記試験について

不正行為となること

- ① 解答用紙に本人以外の氏名・受験番号を記入するなど、故意に虚偽の記入をすること。
- ② 別の受験者になりすまして受験すること。
- ③ カンニング(試験科目に関する参考書、メモやコピーなどを机上等に置いたり見たりすること、他の受験者の解答等を見ること、他の人から答えを教わることなど)をすること。
- ④ 他の受験者に答えを教えたり、カンニングの手助けをしたりすること。
- ⑤ 解答開始の指示前に、問題冊子を開いたり、解答を始めたこと。
- ⑥ 解答終了の指示に従わず、鉛筆や消しゴムを持っていたり、解答を続けたりすること。
- ⑦ 試験時間中に、指定された文具以外を使用すること。
- ⑧ 試験時間中に、携帯電話、スマートフォン、タブレット型端末、腕時計型端末、電子辞書、ICレコーダー等の電子機器類を使用すること。
※電子機器類については、電源のON/OFFに関わらず、かばんの外に出ている時点で使用とみなします。
- ⑨ 配付された問題冊子・解答用紙を試験室から持出すこと。

不正行為となる場合があること

- ① 試験時間中に、参考書等をかばん等にしまわず、机上に置いていたり、手に持っていたりすること。
- ② 試験時間中に、携帯電話や時計等の音(着信・アラーム・振動音など)を長時間鳴らすなど、試験の進行に影響を与えること。
- ③ 試験に関することについて、自身や他の受験者が有利になるような虚偽の申出をすること。
- ④ 問題冊子や解答用紙の共有・閲覧等の疑いのある行為を行うこと。
- ⑤ 試験時間中に、長い間机の下に手を入れたり、服のポケット等に手を入れたりすること。
- ⑥ 試験場において、他の受験者の迷惑となる行為をすること。
- ⑦ 試験場において、試験監督者等の指示に従わないこと。
- ⑧ その他、試験の公平性を損なうおそれのある行為をすること。

面接試験について

不正行為となること

- ① 面接試験中に他の人と連絡をとりあうこと。
- ② 面接試験を録画・録音すること。
- ③ 面接終了後に、これから面接を行う他の受験者に内容を伝えること。
- ④ 受験者控室または面接室前で待ち時間に携帯電話等の通信機器を使用すること。

不正行為となる場合があること

- ① 受験者控室または面接室前で無用な会話をすること。
- ② 受験者控室または面接室前で係員の指示に従わないこと。
- ③ 面接終了後に、面接控室へ再入室すること。
- ④ その他、試験の公平性を損なうおそれのある行為をすること。

06 合格発表および入学手続

合格発表

選考結果は、**合格発表日の13：00**からWEB出願サイトのマイページメニュー「**合否結果**」で発表します。

以下の流れで合否照会を行ってください。

- ① マイページにログインし、マイページメニューから「**合否照会**」をクリックする。
- ② オンライン合否照会のページで受験番号と合否結果を確認する。

※合格通知等は発送しません。

※学内での掲示による発表は行いません。

※合否および成績に関する問合せには、一切応じません。

入学前教育

合格した場合、各学部で実施される「**プレ・エントランスデー**」および「**課題**」がある場合は、

必ず出席または提出してください。

詳細は合格者に別途通知します。

お問合せ先

基礎教育センター
TEL：092-673-5470

入学手続

- (1) 合格者は、WEB出願サイトの「入学手続」からアクセスできる「**合格者専用サイト**」に従い、**定められた期限内にすべての入学手続を完了してください**。入学手続完了とは以下の内容がすべて完了したことをいいます。

※入学手続関係の書類は郵送しません。必ず「**合格者専用サイト**」をご確認ください。

- ① 入学金および修学費等の納付(納付金額は次のページを確認)
- ② 入学手続登録(保証人情報・顔写真の登録)
- ③ 高等学校卒業証明書の提出(既卒者を除く)

定められた期限までに入学手続を完了しない場合は、入学できない場合があります。

(2) 入学手続期限

合格発表日	納付期限・入学手続登録期限	高等学校卒業証明書の提出期限※
令和8年12月21日(月)13：00	令和9年1月13日(水)15：00まで	令和9年3月10日(水)必着

※出願時に既に高等学校を卒業している場合は、送付する必要はありません。

提出先

(3) 入学手続に必要な書類

高等学校卒業証明書(卒業見込証明書は不可)

高等学校の卒業式終了後、至急送付してください。

ただし、入学試験出願時に既に高等学校を卒業している場合は、送付する必要はありません。

〒813-8503
福岡市東区松香台2丁目3番1号
九州産業大学 入試課 行

- (4) 合格者は、入学式の日までWEB出願サイトのマイページを常に確認するようにしてください。入学手続に関する連絡がマイページに表示されます。

入学金・修学費および委託徴収金

納付方法

WEB出願サイトの「入学手続」ボタンをクリックし、「全納(入学金+1年次の学費等を一括で納付する。)」または「分納(入学金+1年次の学費等を2回に分けて納付する。)」のいずれかを選択してください。次に入金方法(ATM支払い(ペイジー)、クレジットカード決済、インターネットバンキング)のいずれかを選択し、それぞれの納付期限までにお支払いください。

納付額一覧(令和9年度入学者適用)

(単位:円)

1年次の納付金額		国際文化学部 経済学部 商学部 地域共創学部	人間科学部			理工学部	生命科学部	建築都市工学部	芸術学部
			臨床心理学科	子ども教育学科	スポーツ健康科学科				
第1回納付額	入学金①	200,000							
	修学費	授業料	380,000	370,000	400,000	425,000	500,000	500,000	515,000
		教育充実費	100,000	110,000	145,000	200,000	225,000	225,000	250,000
	委託徴収金		15,900						
	小計②		495,900	495,900	560,900	640,900	740,900	740,900	780,900
第2回納付額	修学費	授業料	380,000	370,000	400,000	425,000	500,000	500,000	515,000
		教育充実費	100,000	110,000	145,000	200,000	225,000	225,000	250,000
	小計③		480,000	480,000	545,000	625,000	725,000	725,000	765,000
入学時分割納付(分納)①+②		695,900	695,900	760,900	840,900	940,900	940,900	940,900	980,900
入学時一括納付(全納)①+②+③		1,175,900	1,175,900	1,305,900	1,465,900	1,665,900	1,665,900	1,665,900	1,745,900

(注) 1. 第1回納付額は、入学金(入学時のみ)・年間授業料の半額・年間教育充実費の半額・委託徴収金の合計額。

2. 第2回納付額は、年間授業料の半額・年間教育充実費の半額の合計で、納付期限は10月中旬予定。

(単位:円)

2年次以降の納付金額	国際文化学部 経済学部 商学部 地域共創学部	人間科学部			理工学部	生命科学部	建築都市工学部	芸術学部
		臨床心理学科	子ども教育学科	スポーツ健康科学科				
2年次納付額	972,000	972,000	1,102,000	1,262,000	1,462,000	1,462,000	1,462,000	1,542,000
3年次納付額	972,000	972,000	1,102,000	1,262,000	1,462,000	1,462,000	1,462,000	1,542,000
4年次納付額	1,008,000	1,008,000	1,138,000	1,298,000	1,498,000	1,498,000	1,498,000	1,578,000
在学期間納付金 合計	4,127,900	4,127,900	4,647,900	5,287,900	6,087,900	6,087,900	6,087,900	6,407,900

(注) 2年次以降の金額は、経済情勢その他の変動により、改めることがあります。

グローバル・フードビジネス・プログラム(GFBP)授業料および教育充実費

(単位:円)

1年次の納付金額		国際文化学部 経済学部 商学部 地域共創学部	国際文化学科	商学部	地域共創学部	生命科学部	芸術学部 ソーシャルデザイン学科
第1回納付額	入学金①	200,000					
	修学費	授業料	380,000	380,000	380,000	428,000	434,000
		教育充実費	100,000	100,000	100,000	150,000	160,000
	委託徴収金		15,900				
	小計②		495,900	495,900	495,900	593,900	609,900
第2回納付額	修学費	授業料	380,000	380,000	380,000	428,000	434,000
		教育充実費	100,000	100,000	100,000	150,000	160,000
	小計③		480,000	480,000	480,000	578,000	594,000
入学時分割納付(分納)①+②		695,900	695,900	695,900	793,900	809,900	
入学時一括納付(全納)①+②+③		1,175,900	1,175,900	1,175,900	1,371,900	1,403,900	

委託徴収金(内訳)

(単位:円)

内 容		納付金額 全学部共通
入学時のみ	学友会入会金	2,000
	学生教育研究災害傷害保険料	1,900
毎年度	学友会費	4,000
	後援会費	8,000
4年次のみ	アルバム代金	9,000
	同窓会費	24,000
	卒業記念事業費	3,000

(注) 1. 学生教育研究災害傷害保険料は、保険期間の4年分を入学時に一括納付。

2. アルバム代金、同窓会費、卒業記念事業費は、4年目のみ納付。

中村治四郎奨学金制度について

入学後の学業を奨励し、社会に貢献できる人材育成を目的として、成績等が特に優秀な入学者に対して所属する各学科の授業料相当額もしくは授業料半額相当額を給付します。中村治四郎奨学金は、〈学業特待枠〉と〈学術・文化特待枠〉を設けています。

学業特待枠

令和9年度総合型選抜〔女子特別型・スポーツ型除く〕・学校推薦型選抜合格者のうち、成績上位者。

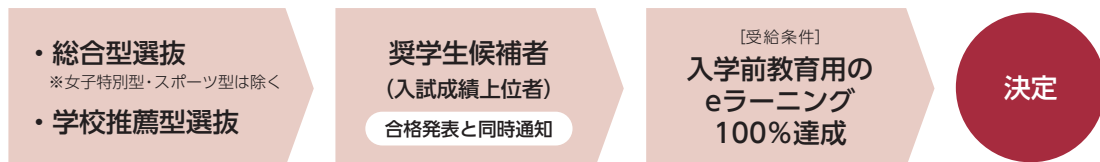
※奨学生候補者は、入学前教育[eラーニング]の全てを終了させることで奨学金の受給が決定します。

対象の入試種別	対象の学部・学科	奨学金給付額	給付期間	対象人数
総合型選抜〔女子特別型・スポーツ型除く〕 学校推薦型選抜	全学部・全学科	授業料相当額	1年間※1	100名

※1. 入学手続時は、「入学金」「修学費」「委託徴収金」を納めていただきます。入学後、年2回に分けて給付します。

● 決定までの流れ

入学試験後、奨学生候補者には合格発表日に「中村治四郎奨学生候補者のご案内」を発送します。正式に奨学生として認定されるには、期日までに入学手続を完了、eラーニング課題を100%達成する必要があります。詳細は「中村治四郎奨学生候補者のご案内」をご確認ください。



中村治四郎奨学金チャレンジ制度※大学入学共通テストを別途受験する必要があります。

令和9年度総合型選抜・学校推薦型選抜合格者で、**入学手続を完了した者が大学入学共通テストの成績**によって、「中村治四郎奨学金」にチャレンジできる制度です。1年間の授業料相当額が給付される**学業特待枠A**と1年間の授業料半額相当額が給付される**学業特待枠B**の2種類があります。

対象者	対象の学部・学科	試験内容	給付条件	検定料	奨学金納付額
・総合型選抜 ・学校推薦型選抜 入学手続完了者	全学部・全学科	大学入学共通テスト 利用選抜(前期日程)と同様 ※詳細は学生募集要項(一般選抜等)を 必ずご確認ください。	大学入学共通テスト 利用選抜(前期日程) の成績上位者	5,000円	学業特待枠A 授業料相当額 学業特待枠B 授業料半額相当額

※入学手続時は、「入学金」「修学費」「委託徴収金」を納めていただきます。入学後、年2回に分けて給付します。

● 決定までの流れ

以下の手順で出願手続きをしてください。

① 対象の入試種別で合格後、入学手続を完了させる。



② WEB出願サイトの「出願登録」から「中村治四郎奨学金チャレンジ制度」に出願する。

出願期間: 1月5日(火)～1月13日(水)



③ 大学入学共通テスト受験

各学部の試験科目については、入試ガイドもしくは、学生募集要項(一般選抜等)をご確認ください。

テスト日程: 1月16日(土)、17日(日)



④ 大学入学共通テスト利用選抜(前期日程)の志願者と合わせ、成績上位者に通知します。
通知はWEB出願サイトを通じて行います。

学術・文化特待枠

本学が定めている下表の資格を入学前に取得している者は、入学手続完了後、申請することが出来ます。ただし、語学関係の資格のうち、それぞれの言語を母語とするものの認定者は除きます。奨学金受給者の採用枠を超えた場合は、入学試験成績等で選考します。申請方法はWEB出願サイトの「合格者専用サイト」をご確認ください。

対象者	対象の学部・学科	給付条件	奨学金給付額	給付期間	対象人数
入学手続完了者	全学部・全学科	下表の資格を入学前に取得していること	授業料相当額	1年間※1	20名

※1. 入学手続時は、「入学金」「修学費」「委託徴収金」を納めていただきます。入学後、年2回に分けて給付します。

対象資格

対象の学部・学科	対象の資格名称	レベル
全学部	実用英語技能検定	準1級以上
	TOEIC L&R	785以上
	TOEIC L&R IP	785以上
	TOEFL ITP	550以上
	TOEFL IBT	72以上
	ケンブリッジ大学英語検定試験	CPE、CAE、FCE
	IELTS	5.0以上
	GTEC(オフィシャルスコア)	1100以上
	TEAP	253以上
	実用フランス語技能検定試験	1級・準1級
	ドイツ語技能検定試験	1級
	「ハングル」技能検定試験	1級
	韓国語技能検定	6級
	中国語検定試験	1級
	漢語水平考試(HSK)筆記	4級以上
	漢語水平考試(HSK)口試	高級
	日本語能力試験	N 1
	日本留学試験(日本語)(入学前年度に限る)※記述を除く	300点以上
経済学部、商学部	日商簿記検定	1級
理工学部	情報セキュリティマネジメント	合格
	応用情報技術者	合格
	基本情報技術者	合格
	Cisco CCNP	合格
	LPIC-1 / LinuC レベル1	合格
	ロボットコンテスト等の正規メンバー	都道府県レベル以上入賞
建築都市工学部(建築学科)	本学建築設計競技(高校生部門)	佳作以上
建築都市工学部 (住居・インテリア学科)	毎日・DAS学生デザイン賞 高校生の部“銀の卵賞”(空間デザイン部門)	佳作以上
芸術学部	全日本高校デザイン・イラスト展	優秀賞以上
	ADAA Asia Digital Art Award	入賞
	各都道府県(美術・写真)展	各部門入賞以上
	全国高等学校総合文化祭(美術・工芸部門)	全国総文県代表作品以上
	全国高等学校総合文化祭(放送部門)	優秀賞もしくは特別賞以上
	NHK杯全国放送コンテスト	各部門入選以上
	全国高等学校インテリアデザイン展	入賞
	PFFアワード(ぴあフィルムフェスティバル)	入賞
	全国高等学校写真選手権大会「写真甲子園」	各地域ブロック大会優秀作品以上
	全国高等学校総合文化祭(写真部門)	全国総文県代表作品以上
	TopEye 全国高校生写真サミット(個人賞)	入賞
	CG-ARTS 検定	エキスパート

※詳細については、九州産業大学入試課までお問合せください。

出願関係書類

- 大学入学希望理由書(出願者自筆)

※必ず両面印刷(A4サイズ)をし、出願者の自筆で作成・提出してください。

- 取得資格調査書(出願者自筆)

(令和9年度)

受験
番号

1

※記入しないこと

大学入学希望理由書

令和 年 月 日

九州産業大学のアドミSSION・ポリシー

本学は、次の能力・意欲をもった人材から、基礎的な知識や適性を多面的・総合的に評価し、入学者選抜を行う。

- 建学の理想と理念を理解し、学習意欲が高い人
- 物事を多面的に考察し、自分の考えをまとめることができる人
- 特定分野において卓越した能力をもっている人

九州産業大学のアドミSSION・ポリシーおよび各学部・学科のアドミSSION・ポリシーを理解した上で、九州産業大学を志願します。

九州産業大学長 殿

内容を確認し、署名してください。

※芸術学部およびグローバル・フードビジネス・プログラムを志望の方は専攻もしくはプログラムをご記入ください。

志望学部 学科 (専攻・プログラム)	学部	学科	専攻 プログラム
フリガナ			
氏名 (署名)		高等学校	
生年月日	平成 年 月 日		高等学校

九州産業大学「総合型選抜（資格重視）」出願承認書

高等学校名

出願生徒の氏名

上記生徒の九州産業大学 令和9年度「総合型選抜（資格重視）」の出願を承認します。

令和 年 月 日

承認者

印

[☐ 担任 ☐ 進路指導] ※該当する□をチェックしてください。

■ 担当または進路指導の先生へのお願い

「総合型選抜」の出願希望者について、本人が記載した内容をご確認のうえ、出願をご承認いただいた場合は、上記承認書に署名・捺印をお願いいたします。

総合型選抜（資格重視）は専願制です。

■ 過年度卒業生は、この承認書は不要です。

取得資格について記入する場合は、合格証の写し(A4サイズ)を必ず添付してください。

必ず両面印刷をし、提出してください。

活動内容を証明する資料を添付しますか？

はい

いいえ

→ 出願書類に同封すること。

●すべて自筆(黒のボールペン)横書きで記入してください。

【総合型選抜(資格重視)】

(令和9年度)

【総合型選抜(資格重視)】

受験 番号	1	※記入しないこと
----------	---	----------

取得資格調査書

●本人がすべて自筆(黒のボールペン)横書きで記入してください。

※芸術学部およびグローバル・フードビジネス・プログラムを志望の方は専攻もしくはプログラムをご記入ください。

志望学部・学科等	学部		学科
	(		専攻)
	(		プログラム)
出身高等学校	高等学校		
フリガナ	生年月日		
氏名	平成	年	月 日生

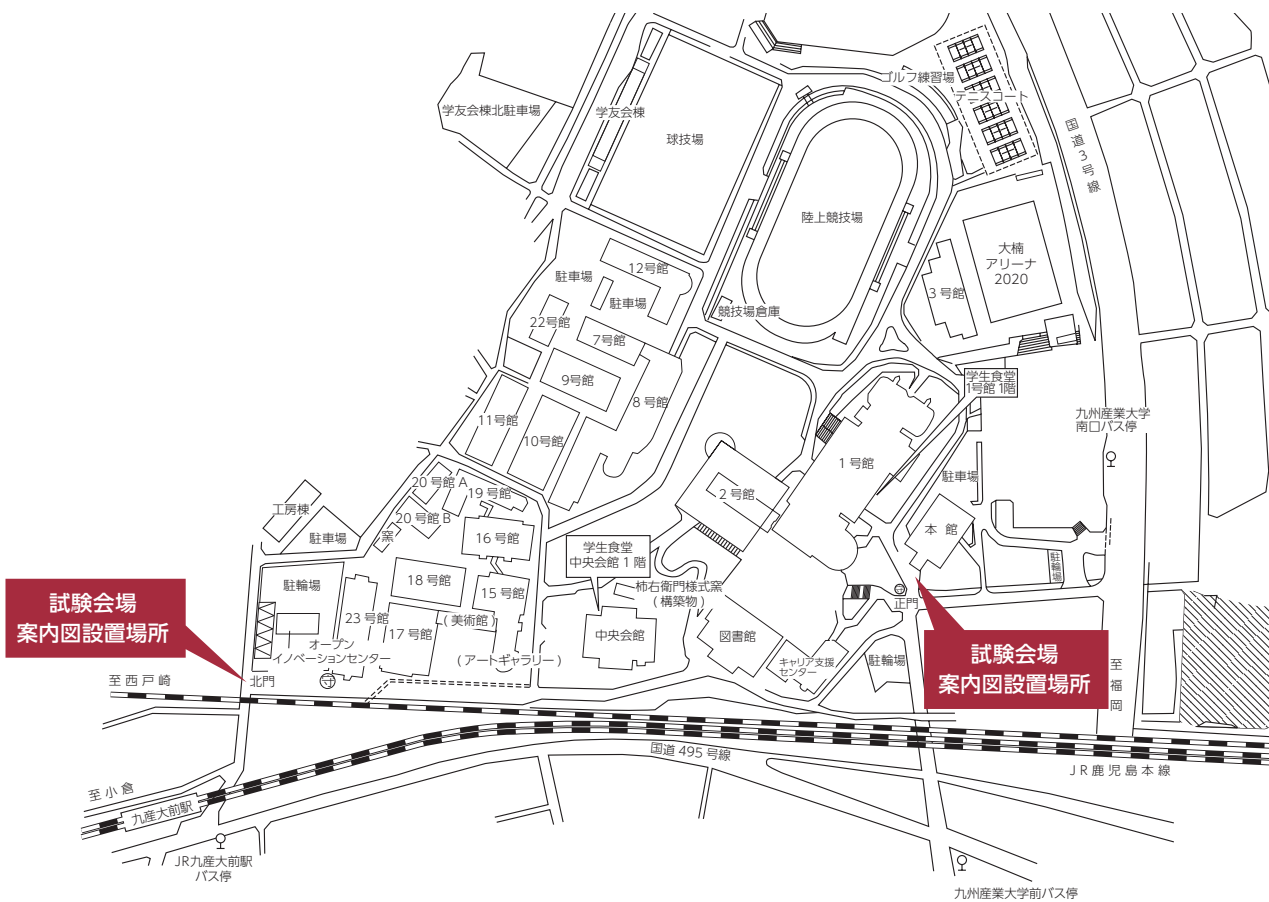
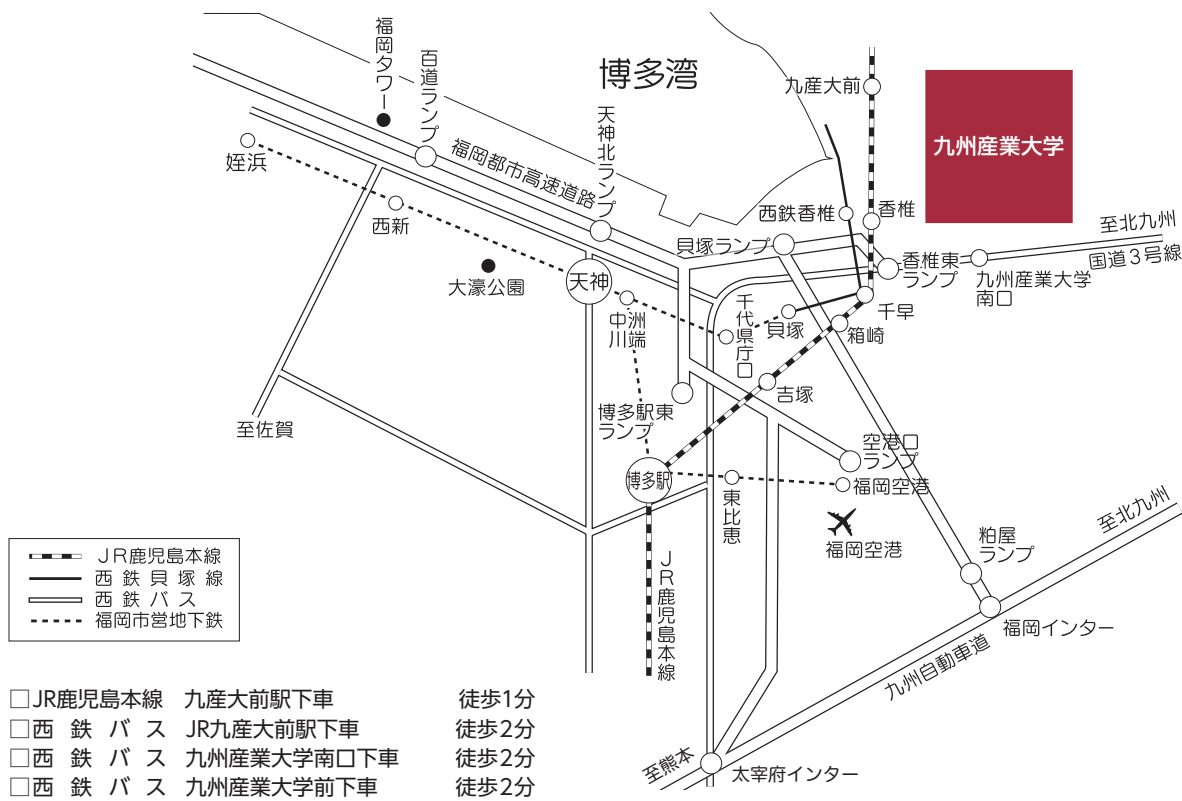
No.	分類	資格	成績・級・取得レベル等
1			
2			
3			
4			
5			

九州産業大学長 殿	
令和 年 月 日	
本書の記載事項に相違がないことを証明する。	
担当教諭	印
(クラス担任または指導教諭等)	

(注意事項)

- 取得資格調査書(本紙)に記載した資格については、すべて証明できるものを同封してください。(原本またはコピーでも可)ただし、「学業成績」および「専門課程等の学科の卒業見込み者」に関しては調査書をその証明としてみなすため、同封する必要はありません。
- 分類・資格欄には、出願資格一覧表の分類・資格を正しく記入してください。
- 成績・級・取得レベル等には、同封する証明書等の記載と相違がないように記入してください。
- 資格が複数ある場合は、全て記入し、それぞれの証明書等を同封してください。
- 資格が複数ある場合は、出願する学部学科が求める資格と照合し、最も評価が高いものだけ採用いたします。ただし、採用された資格や資格の評価等に関するお問合せには回答いたしません。
- 提出した証明書等に関しては、一切返却しません。
- WEB出願では資格のNo.1を入力してください。

■ 学内案内図

**MAP**

九州産業大学入試課

〒813-8503 福岡市東区松香台二丁目3番1号
TEL 092-673-5550 (直通) FAX 092-673-5988 (直通)
ホームページ <https://www.kyusan-u.ac.jp/nyushi/>

次代を描く感性、世界を動かす実践力



九州産業大学